

すみだモダン ブランド認証 Since 2021

こころ、ゆさぶる。
すみだ
モダン

すみだモダン

ブランド認証の審査基準が変わりました。

「すみだモダン ブランド認証」は、2021年より新しい審査基準のもと再スタートしました。
新しい「すみだモダン」の定義は「ものづくりを通して、未来のスタンダードを創造し、人々の幸せを育む活動」です。
ブランド認証ではすみだモダンの理念との合致度等を基準に「活動」と「商品」を審査します。

すみだモダン 4つの理念

以下の4つの理念に合致する事業者の活動を「すみだモダン」とします。



すみだモダン ブルーパートナーについて

活動がブランド認証を受けた事業者は「すみだモダン ブルーパートナー」となります。

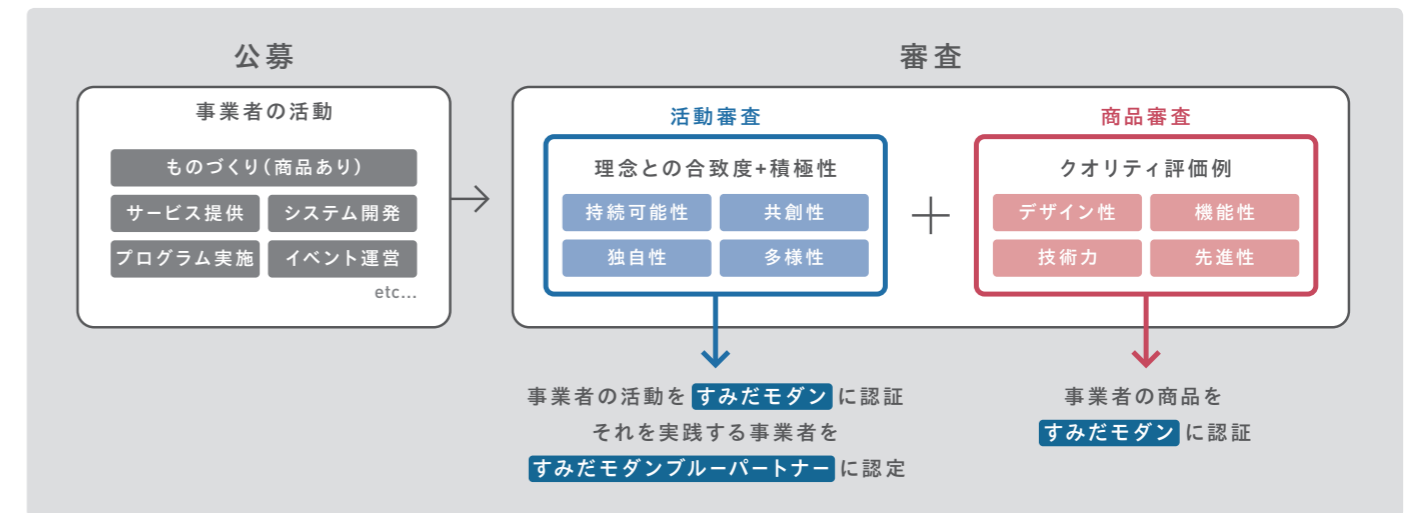
墨田区では「すみだモダン」のブランド認証を受けた活動を実践する事業者を、共に末永く区内産業・ものづくりブランド力を向上していく「すみだモダン ブルーパートナー」として認定しています。

すみだモダン ブルーパートナー専用ロゴ ▶



すみだモダン ブランド認証審査の流れ

2021年からは商品そのものではなく、ものづくりのバックグラウンドにある「活動」も含めて審査する体制となりました。
※商品単独で審査を実施することはありません。



2021年、2022年には17の「活動」がすみだモダンにブランド認証されました。

【2021年にブランド認証された活動】

- 革の端切れを活用した高い技術力とデザイン力による革靴の製造に関する活動
[株式会社ヒロカワ製靴]
- 人と地球と宇宙を持続可能にするための活動
[株式会社アストロスケール]
- 人・自然・環境に配慮した製法でなめした“やさしい革”に関する活動
[山口産業株式会社]
- カシミヤヤギの飼育から製品までの一貫生産に関する活動
[ホリゾン株式会社]

【2022年にブランド認証された活動】

- 駆除獣皮の資源化と新たな消費文化の形成を目指し、鹿革ジャンパーを製造する活動
[一般社団法人やさしい革 | 株式会社牧上商会]
- X線検査支援システムを開発・普及し、がん検診の受診率を向上させる活動
[株式会社アイエスゲート]
- 革の魅力を伝えながら、長く愛される鞆を作り続ける活動
[株式会社大関鞆工房]
- 釜焚き製法の伝統を受け継ぎ、信頼される石鹸・洗浄製品を作り続ける活動
[松山油脂株式会社]
- 5つの「RE」の想いを込めて、石鹸等をアップサイクルする活動
[松山油脂株式会社]
- 珈琲で豊かな人生を導く「Coffee Conductor “Sumida”」としての活動
[株式会社 UnCafeSucre]
- 粋と職人が息づく墨田で生まれたファクトリーブランド「IKIJI」の活動
[精巧株式会社 | 株式会社二宮五郎商店 | ウィンスロップ株式会社]
- 人にも地球にもやさしい「和紙」100%素材のアパレル製品を製造する活動
[株式会社和興]
- 溶融窯を維持し続け、職人の手作りによるガラス製品を製造する活動
[岩澤硝子株式会社]
- 自動車の窓ガラスや自社の規格外ガラス製品をアップサイクルする活動
[岩澤硝子株式会社]
- 山野の恵を有効資源化し、自然環境に配慮した革の手入れ用品を製造する活動
[株式会社サクラワックス]
- コーヒーを最後まで無駄にせず、有機質肥料へと生まれ変わらせる活動
[株式会社すみだ珈琲]
- 独自の伝統技法による薫職作業着等を製造する活動
[東京種田の足袋 有限会社磯貝商店]



すみだモダン ブランド認証商品 2021-2022

活動が認証された事業者(すみだモダンブルーパートナー)の商品は、一つひとつのクオリティ評価のもとに審査されます。2021年-2022年の審査会では9点の商品・シリーズがブランド認証されました。



162 カシミアストール カシミアマフラー

生産者をパートナーと考え、クリーンで公正なカシミア生産の道を切り拓くホリゾン。内モンゴルの自社牧場でカシミアヤギを飼育し、高品質な原料を現地の自社工場で一貫製造する。製品はすべてがふわふわの手触りで、頬ずりしたくなるほど。
[ホリゾン株式会社]



163 レザー・サーカス 鹿革ジャンパー

駆除獣皮の有効資源化の一環として開発されたスタジアムジャンパー。1着当たり3枚の鹿革が使われている。墨田区のなめし産業と革製品製造の技術融合から生まれた。
[一般社団法人やさしい革]
[株式会社牧上商会]



164 世界で一つだけの ショルダーバッグほか

「世界でひとつのこだわりバッグを作ろう」というワークショップを2012年から続けている大関鞆工房。お客さまが多彩なパーツから好みの色や感触の革を選び、職人と同じ作業でバッグをつくる。動物の皮を無駄なく使うことの大切さも学ぶことができる。
[株式会社大関鞆工房]



165 REES:PRODUCTS ほか

製造過程で生じる濃厚石けん液や、規格外の製品などをアップサイクル。ブランド名にはREDUCE・REUSE・RECYCLE・REBORN・REPLYという5つの「RE」が込められている。

*REDUCE (捨てるものを減らす)・REUSE (何度も繰り返し使う)・RECYCLE (資源に戻して使う)・REBORN (生まれ変わる)・REPLY (お客様の意見や反応)

[松山油脂株式会社]



166 IKIJI [TPS スウェット] ほか

TPS ミシンと呼ばれる特殊な機械で縫製。生地を重ねずに縫うことで縫い代を無くし、着用時のストレスを軽減。環境に優しい再生繊維を使った裏起毛生地は肌触りが柔らかくあたたかい。エルボーパッチがデザインにクラシックな要素をプラスしている。

[精巧株式会社]



167 自社開発 WASHI-TECH シリーズ [Tシャツ、ストール] ほか

6年という歳月をかけ和紙100%にこだわる素材開発を行ってきた和興。そしてついに調湿作用・抗菌消臭・UVカットという天然由来の機能を持つ「WASHI-TECH」が生まれる。創業90年以上に渡り培われてきた技術が、繊細な和紙の服づくりに息づいている。

[株式会社和興]



168 LEATHER SHAMPOO

ブラシにスプレーして泡で汚れを落とし拭き取るだけ。エゾシカオイルが革の内部に浸透するので1本で皮革効果も。革だけでなくスニーカーなど布地にも使え、面倒な靴のお手入れが楽しくなるレザーシャンプー。ゆずとフローラル、2種の香りも心地よい。

[株式会社サクラワクス]



169 コーヒーから生まれた地球 環境にやさしい有機質肥料

毎日廃棄する使用済みコーヒーの粉を何とかできないか。すみだ珈琲は国内事業者とともに有機質肥料の開発に成功した。コーヒーの消臭効果によって従来の鶏糞肥料の臭気を約90%低減。土になじみ土壌改良の効果もある地球にやさしい肥料だという。

[株式会社すみだ珈琲]



170 トートバッグほか

いつかは種田を着て仕事がしたい。「種田の足袋」は職人の憧れの作業着ブランドだ。体格や想定される荷重等を踏まえた1点ごとの手作業。丈夫で軽い最上質の生地。作業着をアップサイクルしたトートバッグにも、種田のこだわりが詰まっている。

[東京種田の足袋 有限会社職員商店]



すみだモダン ブランド認証は有識者による厳正な審査会を経て行われています。



[すみだ地域ブランド推進協議会 理事会]

理事長 水野 誠一 (株)IMA 代表取締役
副理事長 田中 一雄 (株)GKデザイン機構 代表取締役社長
理事 廣田 尚子 (有)ヒロタデザインスタジオ 代表取締役
郡司 剛英 墨田区産業観光部 部長
監事 中田 清史 東京東信用金庫 理事長

[すみだモダン ブランド認証審査会]

審査員長 田中 一雄 (株)GKデザイン機構 代表取締役社長
審査員 水野 誠一 (株)IMA 代表取締役
廣田 尚子 (有)ヒロタデザインスタジオ 代表取締役
中田 清史 東京東信用金庫 理事長
植田 憲 国立大学法人 千葉大学 教授
デザイン・リサーチ・インスティテュート(DRI) センター長
坂口 真生 GENERATION TIME 株式会社
代表取締役 | エシカルディレクター
高橋 正実 MASAMI DESIGN 代表取締役
郡司 剛英 墨田区産業観光部 部長

お問い合わせ先：すみだ地域ブランド推進協議会事務局

墨田区産業観光部産業振興課内

TEL: 03-5608-6188 | FAX: 03-5608-6934

MAIL: BRAND@city.sumida.lg.jp

HP: sumida-brand.jp | INSTAGRAM: @sumida_modern

